

記入例

金額以外の記入事項を訂正する場合は、該当箇所に二重線を引いて見え消しで修正し、訂正印（使用印と同じもの）を押してください。
 ※修正液、修正テープは使用できません
 ※金額の訂正はできません。金額を間違えて記入したときは新しい請求書で書き直してください。

様式第2号（第7条関係）

熱海市新型コロナウイルス感染症予防対策費助成金請求書

熱海市長 あて

請求者	郵便番号	〒××××-××××
	所在地又は住所	●●市○○町×番×号
	名称（屋号）	株式会社●●商事、●●商店、スナック●● など
	代表者氏名	代表取締役 熱海太郎、熱海次郎 印
	電話番号	※日中に連絡可能な連絡先 (×××) ××××-××××

交付申請書（様式第1号）と同様に記入

熱海市新型コロナウイルス感染症予防対策費助成金として、次のとおり請求します。

金 ××, ×××円也	交付申請書（様式第1号）の「交付申請額」欄の金額と同額を記入（金額の訂正はできません）
-------------	---

振込先金融機関名	●●●銀行 農協 金庫 ()		
口座の種類	普通・当座	口座番号	××××××
ふりがな	かぶしがいしゃ ●●しょうじ、あたま じろう		
口座名義人	株式会社●●商事、熱海次郎		

振込先の金融機関名、口座番号、名義等を記入
 ※請求者と口座名義人は同一であることが必要です。
 異なる口座をご希望の場合は市役所観光経済課産業振興室までお問い合わせください。
 ※ゆうちょ銀行の口座をご希望の場合は、記号・番号ではなく、通帳の表紙をめくった見開き（1ページ目、2ページ目）の最下段に記載の「振込を受けるための店名、預金種目、口座番号等」を記入願います。不明な場合は郵便局にお問い合わせください。